ぜんさいしょう

No.140
2025.12.10

遊びは学び

たっぷりの日差しと
ぬくもりを感じながら
大好きな友だちと遊ぶ。
その一瞬、一瞬が大きく育つ
学びにつながって
います。

今、この瞬間

松尾　創
全埼玉私立幼稚園連合会 会長

師走の風が街を包み込み、子どもたちの笑顔にイルミネーションのような輝きが増す季節となりました。園庭では、寒さに負けず元気に走り回る子どもたちの姿が見られ、大人もその生命力に励まされる日々です。

今年も残すところあとわずかとなりました。振り返れば、社会の変化に柔軟に対応しながら、私たち幼児教育の現場は一歩一歩、確かな歩みを続けてまいりました。現場で尽力される皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

子どもたちの育ちには、「今この瞬間」が何よりも大切です。遊びの中で芽生える好奇心、友だちとの関わりの中で育まれる思いやり、そして失敗から学ぶたくましさ――それらすべてが、未来を生きる力の礎となります。私たち幼稚園・こども園は、その「今」を豊かにする場でありたいと願っています。

今冬も、家庭でも園でも「思いやり」や「感謝」の心を育む行事が多くあります。クリスマス会やおもちつきなど、子どもたちが日本や世界の文化に触れながら、心を通わせる貴重な機会です。こうした体験が、子どもたちの感性を磨き、他者とのつながりを深めていくことでしょう。

新しい年を迎えるにあたり、私たちが大切にすべきは「子どもたちの可能性を信じること」です。どの子も、かけがえのない存在です。その個性を尊重し、伸ばしていくために、私たち大人ができることはまだまだあります。

どうか皆様、健やかに年末をお過ごしください。そして来る年も、子どもたちの笑顔があふれる一年となりますように。

全埼私幼
公益社団法人 全埼玉私立幼稚園連合会
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-13-21 私学会館新館
TEL 048(866)5000 FAX 048(866)7551
発行人　松尾　創
http://www.youchien.ed.jp

第39回 教職員中央大会

大会テーマ　家庭・地域・園　良質な教育環境の創造を目指して
～健全な次世代の育成のための、良質な環境を創造しよう～

令和７年８月22日(金)埼玉会館において第39回教職員中央大会＆幼児教育フォーラムに620名余りが参加するなか盛大に開催されました。

第１部　教職員中央大会では永年勤続表彰が行われました。勤続５年242名、勤続10年135名、勤続15年71名の対象者が表彰された。代表として白梅幼稚園の宇野佑士先生より謝辞が述べられ、幼稚園教諭になっての苦労や子どもたちに心を動かされた心温まるエピソードが披露されました。また、開催にあたっては来賓の埼玉県知事代理総務部長 表　久仁和様、埼玉県議会議長 白土幸仁様、埼玉県議会議員 小島信昭様から祝辞を頂戴しました。

第２部　幼児教育フォーラムでは、NHK「おかあさんといっしょ」神崎ゆう子第16代うたのおねえさんより「子どもたちの豊かな心の成長のために～えほんシネマと声育(こえいく)」と題して日々の保育の中で役立つ声の出し方や心を豊かにする「見て、聞くえほんの映画」えほんシネマについて講演していただきました。後半はミニコンサートで、「ホ、ホ、ホ」「にじのむこうに」「ぼよよん行進曲」など、子どもたちの大好きな歌を会場のみんなで歌い踊りました。大変に盛り上がるなか、幕を閉じました。

参加者の感想

- 子どもの頃、テレビで見ていたゆう子おねえさんが実際、目の前で歌ってくださって、大変感動しました。
- 幼稚園の先生の職業病とも言える“のどのかれ”に効果的な発声方法や歌についてなど保育にとりいれられる内容で勉強になりました。
- 自分が幼い頃、口ずさんでいた歌を、その情景を思い出し、なつかしみながら歌えて最高でした。

就職フェア

今年度は初めて県内４会場(熊谷、越谷、川越、浦和)に分かれ、６月末から８月にかけて就職フェアが開催されました。

昨年度の参加園97園、参加者80名を超える、４会場合計延べ177園がブースを構え、147名が来場しました。

また、事前に各養成校への告知に加え、実際にこれまでの就職フェアが就職につながった職員の方のインタビュー等も、ホームページ上やSNS広告として配信しました。

来場した参加者の感想

- ブースで話した先生の雰囲気が良かったから、実際に見学や面接に行きたい園が見つかりました。
- 一度にたくさんの園からお話をじっくり聞けて、比較検討できたのがありがたかったです。

関東地区教員研修茨城大会

大会テーマ　質の高い幼児教育を～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～

令和７年８月４日(月)・５日(火)、つくば国際会議場を会場に、第38回全日本私立幼稚園連合会関東地区教員研修茨城大会が行われました。

１日目

講演　東京大学大学院教授　遠藤利彦先生

【アタッチメントが拓く子どもの未来
～「安心と挑戦の循環」を支え促すことの大切さ～】

「アタッチメント」とは、くっつくという言葉が元で、「愛着」ともいわれる。子どもは怖がったり不安になる中で身近な誰かにくっついて、安全感・安心感に浸ろうとする。単なるスキンシップとは異なり、いざとなったらいつでも戻ってくっつけるという感覚が重要。大人が常に子どもの「避難所」「基地」としてあり続けることが大切である。

２日目については、右記QRコードよりご確認ください▶

これからの研修会

３学期に全埼私幼連が主催・関連する研修会やイベントの予定をお知らせいたします。

全ての教職員が対象となる保育に関する研修もあります。ぜひご参加ください。

申し込み方法をご確認の上、ご参加ください。

日時	主催委員会	研修内容・会場	対象・申し込み
令和８年 １月17日	教研委員会	**新規採用研修第10回及び閉講式** (埼玉会館大ホール)	要申し込み
令和８年 １月24日	教研委員会	**保育実践研究協議会** (東部：ポラスセミナーガーデン) (西部：ウェスタ川越) (北部：国立女性教育会館)	全教職員対象　要申し込み
令和８年 １月31日	教研委員会	**保育実践研究協議会** (南部：さいたま共済会館)	全教職員対象　要申し込み
令和８年 ２月14日	教研委員会	**0・1・2歳児研修会** (市民会館おおみや RaiBocHall)	全教職員対象　要申し込み
令和８年 ２月25日	教研委員会	**特別支援研修会** (県民健康センター)	全教職員対象　要申し込み
未定	政策委員会	**設置者・園長・事務長経営研修会** (未定)	園長設置者対象　要申し込み
令和８年 １月21日	新制度委員会	**新制度委員会第２回研修会** (さいたま共済会館)	園長設置者対象　要申し込み
未定	次世代委員会	**次世代委員会研修会** (未定)	園長設置者対象　要申し込み

女性設置者・園長・リーダー研修会

10月17日(金)埼玉会館会議室にて女性設置者・園長・リーダー研修会を実施いたしました。

当連合会の佐藤緑郎専務理事に「キャリアアップ研修について」、若山清和副会長に「今､知っておきたい処遇改善手当について」と題して貴重なお話をいただきました。

引き続き、和やかな雰囲気の中で懇親会を開催することができました。日頃から園の運営やリーダーとして活躍の大先輩から若手の先生まで活発な意見交換が行われ有意義なひとときとなりました。ご出席いただいた松尾　創会長からは「しなやかに美しく」という印象的な言葉をいただきました。今後は「さくら草の会」として、お互いに学び支え合い継続してまいりたいと思います。

学校法人おおとり学園

幼稚園めぐり

谷塚おざわ幼稚園

草加市

フラップ　ドリー

取材に伺った日は、誕生会が始まっていました。ホールには、子どもたちが集まり、前列にはピカピカの冠をつけた誕生児のにこにこ顔が並んでいました。

Q：誕生会はいつもどのようなプログラムですか？

A：２ヶ月毎に行い、ホールでは園長より身近な自然や行事等についてパワーポイントを使って話をします。例えば、季節に関する内容で紅葉や雪の結晶などが題材です。あとは教員の出し物、クラスの出し物、お菓子を食べるなどが続きます。誕生児にお祝いの絵本も渡します。

Q：駅から近い場所ですが、そうは思わせないくらい緑が多い場所ですね。

A：園は59年目を迎えます。裸足でのびのび元気にがモットーです。農場でのサツマイモやジャガイモ掘り、どんぐりの木、柿の木、藤棚などたくさんの樹木が子どもたちを囲んでいます。特にくすのきは樹齢150年、市の保存樹になっています。

Q：園舎を歩いているとアットホームな温かさがとっても感じられますが、何がそうさせているのでしょうか。

A：『チームおざわ』として、園長そして２人の副園長を中心に、子ども、教職員、卒園生“みんなが楽しい”を合言葉に日々保育に取り組んでいます。いつも笑顔でとっても仲が良いです。子どもたちが戻ってきたいと思う園でありたいです。

Q：子どもたちの未来に向けてメッセージをお願いいたします。

A：これからもずっと仲間。たくさんの夢に向かって、園のシンボルマーク　フラップ(羽ばたく)とドリー(夢)のように大きく羽ばたいてください。いつでも待っています。

小澤尚久園長先生
岩田千春副園長先生　　小澤理加副園長先生

幼稚園アルバム

ほっこりした空気が園全体を包み、子ども真ん中ストーリーが流れていました。

越谷市私立幼稚園協会での取り組み

越谷市

越谷市は県南東部に位置する人口34万人の中核市です。市内には南北に東武スカイツリーライン、東西にJR武蔵野線が通り、長らく東京近郊のベッドタウンとして発展してきました。近年は越谷レイクタウンの開発により、多くの人が訪れる活気ある街として賑わうとともに豊かで住みやすい環境を持つ街となりました。

現在、越谷市私立幼稚園協会は幼稚園とこども園合わせて26園が加盟しています。協会と越谷市とは長きに渡り良好な関係を構築しております。例えば、７月に越谷コミュニティセンターで開催された連合会の就職フェア開催については、市の後援を得て、ポスターを市庁舎や駅など多くの場所に掲示できました。また、市が主催する「こしがやこどもまんなか！フェスティバル」という未就学児対象のイベントにも参加して幼稚園協会のPRと園庭開放と加盟園紹介のチラシを配布しました。

幼稚園とこども園の運営に対しても市からの支援があります。例えば、毎年市から全園に60万円＋2600円×園児数が備品の購入や園舎の修繕などに使える振興補助金が交付されています。

また、８時から18時までの預かり保育の利用料金を全額市が補助するプラス保育という制度が設けられています。

今後も質の高い幼児教育が実践できるよう、園と協会と行政がしっかりと連携して進めていきたいと考えております。

慶弔

慶事

6・20　正六位瑞宝双光章
認定こども園
こども未来庄和すずらん幼稚園(春日部市)
故 森田　博 理事長・園長

11・3　瑞宝双光章
北本中央幼稚園(北本市)
山田　正秋 理事長

11・14　知事表彰
幼保連携型認定こども園菖蒲幼稚園(久喜市)
四ツ釜　雅彦 理事長・園長

11・14　知事表彰
わらび幼稚園(蕨市)
菊地　伸 理事長

弔事

6・20　認定こども園
こども未来庄和すずらん幼稚園(春日部市)
森田　博 理事長・園長逝去

7・10　西妻沼幼稚園(熊谷市)
荻原　征雄 前理事長・園長逝去

7・25　翠ヶ丘幼稚園(川口市)
田中　親男 理事長逝去

9・14　認定こども園ひだまり(桶川市)
永島　道征 前理事長逝去

9・19　しま幼稚園(さいたま市見沼区)
吉田　敏雄 前理事長逝去

10・4　上尾幼稚園(上尾市)
谷川　恵哉 前理事長逝去

編集後記

今年も残すところ、あとわずかになりました。短い秋が終わり、寒い冬が近づいています。この一年、何気ない子どもたちとの関わりの中で、素敵な笑顔や心温まる小さな成長から、私たちも原動力をもらっていたのではないでしょうか。これからも、皆様にとって有益な情報を子どもたちの笑顔や成長と一緒に、広報紙「ぜんさいしよう」で発信していきます。